

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2021年度)

専門分野区分	IT基礎	科目名	コンピュータ概論 I				科目コード	T1490B2		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	琴川 泰則	履修グループ	1I(BI/BO)				授業方法	演習		
実務経験の内容	セラミックス系企業にて研究職に従事し、主にセラミックス小径ビーズの開発に携わった。また、同期間に大阪の公的研究所でセラミックスの射出成型に関する研究も行ってた。 高校にてコンピュータ実習室の管理に5年ほど携わり、Active Directoryの構築、コンピュータ実習室の設計、運営管理などを行っていた。									
学習一般目標	IT化社会といわれる現代のビジネス社会や日常生活において、ITを軸にして付随する様々な分野にわたる幅広い知識が求められている。これらの幅広い知識を習得し、IT分野の基本的・体系的な知識を身に着けることで、様々なビジネスシーンで活用できるようにします。									
授業の概要および学習上の助言	講義では教科書をもとに解説し、ノートにまとめながら概念・用語を理解する。ノートは提出します。 実習室ではインターネット・Word・Excel等を利用しながら、講義内容の確認や課題の演習を行う。課題は提出します。									
教科書および参考書	栢木先生のITパスポート教室 栢木 厚 著									
履修に必要な予備知識や技能	インターネットの利用・WordやExcel等の基礎知識があることが望ましい。									
使用機器	パソコン機器									
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	コンピュータの基本的な概念・用語を理解し、説明できる								
	1/2/4	Word・Excel等を利用し文書作成・表・グラフの作成し、授業のまとめができる								
	3	8割以上の出席を目指す								
	4/5	講義と実習に意欲をもって取り込むことができる								
	1									
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解								
		2.思考・判断								
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲								
総合評価割合				100					100	
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	振り返り作文。 目標設定レポート。(学校生活、就職活動) 学習計画・日程計画作成。
成果発表(口頭・実技)	自己紹介。行事計画。 資格試験模擬テスト。 個人ワーク。グループワーク。
作品	
ポートフォリオ	
その他	出席回数、態度など総合的に判断します。

### 授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション 第1章ハードウェア 情報の表現、集合と論理演算	講義・実習	
第2回	第1章ハードウェア 5大装置とCPU、メモリとキャッシュメモリ、補助記憶装置		
第3回	第1章ハードウェア 入力装置と出力装置、入出力インターフェース、確率、基数変換		
第4回	第2章ソフトウェアとマルチメディア ソフトウェア、ファイル管理、バックアップ		
第5回	第2章ソフトウェアとマルチメディア 統計、データ形式		
第6回	第2章ソフトウェアとマルチメディア マルチメディア		
第7回	第3章システム構成 システムの構成、性能評価、		
第8回	第3章システム構成 システムの信頼性		
第9回	第4章ネットワーク ネットワーク、通信プロトコル、インターネットのしくみ		
第10回	第5章セキュリティ 情報セキュリティ、ユーザー認証とアクセス制御、ウィルス対策		
第11回	第6章データベース SELECT文①		
第12回	第6章データベース SELECT文②		
第13回	第6章データベース SELECT文③		
第14回	第6章データベース 正規化		

